

| | | | | | | |
|--------|-------|---|------|------------------------|------|------------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 教育施設等解体撤去事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | (06)心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 |
| | 基本方針 | (016)島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境づくりに取り組みます。 | 担当者名 | 福本 琢也 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2241 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 015004 科目 051005 | 大事業名 | 教育施設管理事業 中事業名 教育施設等解体撤去事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|--|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| ① 市民 ② 市外の人 | 利用者等の安全が確保される。今後の修繕費用の抑制が図れる。 |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 ■ 単年度のみ □ 単年度繰返 (年度 ~) □ 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | 老朽化が著しい体育文化施設の解体を確実に実施する。 ・掛合体育館 ・大東体育文化センター |
| ④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ① 掛合体育館アスベスト調査・解体設計 ② 大東文化センター解体工事 ③ 掛合体育館解体工事 | 当該施設はいずれも築25年以上を経過し老朽化が著しく、施設修繕を実施することで利用していたが、耐震診断結果等により解体が必要と判断した。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 解体工事 | 件 | | | 2 | |
| イ 業務委託件数 | 件 | | | 2 | |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|--|-------------------------------------|----|----------|----------|----------|----------|
| 事業委託 6,135千円 工事請負費 115,213千円 負担金 1,612千円 移転補償 80千円 【財源】 国交付金 6,935千円 合併特例債 110,300千円 基金繰入金 5,800千円 一般財源 5千円 | 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 | 千円 | | | 6,935 | 16,483 |
| | 事業費計 | 千円 | 0 | 0 | 123,040 | 211,200 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | 【令和6年度実施内容】 ・掛合体育館アスベスト調査業務 ・掛合体育館解体設計業務 ・大東体育文化センター解体工事 ・高圧供給から低圧供給への変更に伴う供給設備工事費負担金 ・大東体育文化センター電柱支障移転工事 ・掛合体育館解体工事 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | 多額の解体費用が必要となる。 利用者や地元住民へ説明し、代替施設の案内等理解や協力を求める必要がある。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | 施設解体の内容等について、利用団体個別の説明や地元説明会を実施し理解と協力を求める。 解体工事に係る経費について、適切な設計を行う。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|--|------|------------------------|--------------|---------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 古代鉄歌謡館管理運営事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | (06)心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 |
| | 基本方針 | (017)地域の歴史や幅広い文化芸術に触れ、学び合える機会の充実に取り組みます。 | 担当者名 | 福本 琢也 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2241 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 015001 科目 251009 | 大事業名 中事業名 | 社会教育施設管理費 古代鉄歌謡館管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|---|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| ① 市民 ② 市外の人 | 文化芸術、伝統芸能に関する事業を企画し、市民が文化芸術活動に触れる機会の拡充を図る。 |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | 指定管理対象施設: 古代鉄歌謡館 劇場、展示場ほか RC造2F 974㎡ H3.9月建築 神楽を中心に民俗、伝統文化継承活動を特色とした文化・芸術活動の拠点施設として管理運営を行っている。 指定管理者 ㈱キラキラ雲南 |
| ④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ①基本協定締結業務 ②年度協定締結業務 ③指定管理料支払事務 ④指導・協議業務 | 平成24年度より文化施設3館の指定管理料に含まれていた自主企画事業費を文化事業企画運営業務として分離して委託した。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|------------------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 4,283 | 5,409 | 11,900 | 10,000 |
| イ 文化芸術に親しめる市民の割合 | % | 43 | 41 | 45 | 45 |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|---|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ・指定管理料9,793千円 ・賃借料260千円 【財源】 ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金610千円 ※令和6年度より事業委託(防火設備点検業務委託)、賃借料(AED賃借料)については指定管理料へ含まれている。 | 国庫支出金 | 千円 | | | 610 | |
| | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | 8,641 | 8,640 | 9,443 | 10,053 |
| | 事業費計 | 千円 | 8,641 | 8,640 | 10,053 | 10,053 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | 基本協定に基づき、適切に管理を行っている。 伝統芸能(神楽)の公演等、施設の特徴を生かした事業を実施している。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | 施設稼働率の向上に向けた事業内容の見直しが必要。 特に常設展示室への入館者数増加のための取り組みが必要。 光熱水費の高騰や人件費の増大が施設管理経費の大幅な上昇の要因となっている。 空調・舞台設備等は耐用年数を経過し、更新時期を迎えている。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | 施設の老朽化に伴う修繕を、計画的・効率的に実施していかないといけないが、施設のあり方を含めて検討していく必要がある。 事業内容について精査を行い、よりよい事業が実施できるよう指定管理者に対して指導を行う。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|--|------|-------------------------|--------------|---------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 加茂文化ホール管理運営事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | <06>心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 |
| | 基本方針 | <017>地域の歴史や幅広い文化芸術に触れ、学び合える機会の充実に取り組みます。 | 担当者名 | 福本 琢也 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2241 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 015001 項 目 251010 | 大事業名 中事業名 | 社会教育施設管理事業 加茂文化ホール管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|--|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| ① 市民 ② 市外の人 | 文化芸術、伝統芸能に関する事業を企画し、市民が文化芸術活動に触れる機会の拡充を図る。 |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | 指定管理対象施設: 加茂文化ホールラメール 大ホール、ふれあいホールほか、RC造3F 3,701㎡ H7.3月建築 舞台芸術や音楽活動を特色とした文化・芸術活動の拠点施設として管理運営を行っている。 指定管理者 (株)キラキラ雲南 |
| ④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ①基本協定締結業務 ②年度協定締結業務 ③指定管理料支払事務 ④指導・協議業務 ⑤令和6年度・令和7年度管理運営協議 ⑥令和6年度変更年度協定締結業務 | 平成24年度より文化施設3館の指定管理料に含まれていた自主企画事業費を文化事業企画運営業務として分離して委託した。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|-------------------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 23,616 | 22,486 | 8,949 | 3,000 |
| イ 文化芸術に親しんでる市民の割合 | % | 43 | 41 | 37 | 40 |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|---|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| 指定管理料49,175千円 | 国庫支出金 | 千円 | | | 1,662 | |
| ※令和6年度より事業委託(防火設備点検業務委託)、賃借料(AED賃借料)については指定管理料へ含む | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | 46,945 | 46,944 | 47,513 | 43,678 |
| | 事業費計 | 千円 | 46,945 | 46,944 | 49,175 | 43,678 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | 基本協定に基づき、適切に管理を行っている。 施設の特長を生かし、年間を通じて幅広い層を対象とした事業を実施している。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | 経年劣化による施設の老朽化が顕著であり、令和6年度から大規模改修工事を実施している。 施設の老朽化の影響で一部貸館利用を控えたり、大規模改修工事による休館期間の影響もあり、施設の利用人数・件数が減少している。 また、光熱水費の高騰や人件費の増大が施設管理経費の大幅な上昇の要因となっている。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | 大規模改修工事中は、全館休館になる期間と、工事に影響を及ぼさない時期においては開館する期間も混在するため、開館期間においては施設利用を図っていく。 なお、指定管理の取り扱いについては、指定管理者と随時協議を行っていく。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|--|------|---|------|---------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 木次経済文化会館管理運営事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | 〈06〉心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 |
| | 基本方針 | 〈017〉地域の歴史や幅広い文化芸術に触れ、学び合える機会の充実に取り組みます。 | 担当者名 | 福本 琢也 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2241 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 課 大事業 0 1 5 0 0 1 場 日 中事業 2 5 1 0 1 1 大事業名 社会教育施設管理事業 中事業名 木次経済文化会館管理事業 | | |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|---|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| ① 市民 ② 市外の人 | ①文化芸術、伝統芸能に関する事業を企画し、市民が文化芸術活動に触れる機会の拡充を図る。 ②積極的にイベントの情報発信をすることにより市民の文化活動への理解関心を促す。 |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | 指定管理対象施設 ・木次経済文化会館、大ホール・会議室ほか、RC造4F 3,086㎡ H4.5月建築 ・駐車場(3階・4階・屋上) 演劇や映画、文化展を特色とした文化・芸術活動の拠点施設として管理運営を行っている。 指定管理者 (株)キラキラ雲南 |
| ④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ①基本協定締結業務 ②年度協定締結業務 ③指定管理料支払事務 ④指導・協議業務 | 平成24年度より文化施設3館の指定管理料に含まれていた自主企画事業費を文化事業企画運営業務として分離して委託した。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|-------------------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 11,863 | 24,574 | 28,302 | 30,000 |
| イ 文化芸術に親しんでる市民の割合 | % | 43 | 41 | 46 | 46 |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|---|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ・指定管理料62,883千円 | 国庫支出金 | 千円 | | | 5,229 | 3,910 |
| 【財源】 ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金5,229千円 ※令和6年度より事業委託(防火設備点検業務委託)、賃借料(AED賃借料)については指定管理料へ含まれている。 | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | 52,143 | 52,142 | 57,654 | 58,973 |
| | 事業費計 | 千円 | 52,143 | 52,142 | 62,883 | 62,883 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|--|
| ① 事業実績における成果 | 基本協定に基づき、適切に管理を行っている。 施設の特長・特性を生かし、演劇や映画等の事業を実施している。 令和5年度に舞台音響設備の更新工事が完了し、令和5年度をもって大規模改修事業が終了した。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | コロナ禍を経て、また大規模改修事業が終了した影響もあり、施設の利用人数・件数が令和元年度以前の状態までではないが回復しつつある。 また、光熱水費の高騰や人件費の増大が施設管理経費の大幅な上昇の要因となっている。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | 施設管理者と緊密な連携を取り、施設の維持管理を図っていく。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|--|------|------------------------|------|--------------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 菅谷たたら山内管理事業 | 所属部 | 吉田総合センター | 所属課 | 市民サポート課 |
| | 施策名 | 〈06〉心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | 市民サポートグループ | 課長名 | 山田祐子 |
| | 基本方針 | 〈017〉地域の歴史や幅広い文化芸術に触れ、学び合える機会の充実に取り組みます。 | 担当者名 | 錦織研吾 | 電話番号 | 0854-74-0211 (内線) 4416 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 015001 科目 251015 | 大事業名 | 社会教育施設管理事業 中事業名 菅谷たたら山内管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|--|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| 市民 | ・市内外の方や次世代を担う小中学生が現存する文化遺産に触れ、たたら製鉄等についての理解を深め、関心が高まる。 |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) | ・指定管理業務 ・施設修繕 ・関係部局との協議を行い、文化財の保護と活用に努める。 |
| ④ 主な活動 | ⑤ これまでの改革・改善経緯 |
| R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ・指定管理業務 ・関係部局との協議 ・火災報知設備修繕 | ・R5年度インターネット環境整備 ・R6年度指定管理料の見直しを行った。 ・指定文化財を多く取り扱うため、教育委員会と連携を取りながら施設や資料の管理について検討を行っている。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|-----------------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設入館者数 | 人 | 6,972 | 8,793 | 7,397 | 8,000 |
| イ 内、幼小中学生の入館者数 | 人 | 597 | 504 | 677 | 700 |
| ウ 指定管理団体の自主事案件数 | 件 | 1 | 1 | 2 | 3 |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|-------------------------------|----------|-------|----------|----------|----------|----------|
| ・指定管理料 10,062千円 ・修繕費 396千円 | 財源内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | |
| | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | 990 | 332 |
| | 一般財源 | 千円 | 10,353 | 9,606 | 10,126 | 10,062 |
| 事業費計 | | 千円 | 10,353 | 10,596 | 10,458 | 10,062 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | ・施設及び資料を公開し、来館者のたたら製鉄についての理解が深まった。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | ・指定文化財となっていない施設の老朽化。(大銅場、山内生活伝承館) ・文化財の取扱いについて、専門的な知識が必要であり、所管課から指定管理者へ指導や助言ができない。 ・市として文化財施設(社会教育施設)として取り扱うのか、観光施設として取り扱うのか明確にする必要がある。 ・公衆Wi-Fiの活用(QRコードによる音声ガイド、映像ガイドなど) |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | ・市は引き続き施設の維持に努め、修繕が必要なところは優先順位をつけて対応していく。 ・文化財所管課、観光振興所管課と連携、協議を行う。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|--|------|-------------------------|------|--------------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 文化施設大規模改修事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | 〈06〉心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 |
| | 基本方針 | 〈017〉地域の歴史や幅広い文化芸術に触れ、学び合える機会の充実に取り組みます。 | 担当者名 | 福本 琢也 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2241 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 015002 項 目 251004 | 大事業名 | 社会教育施設整備事業 中事業名 文化施設大規模改修事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|--|--|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| ① 市民 ② 市外の人 | 市民が文化芸術活動に親しむ機会を拡充するため、文化施設を適切に維持していくための修繕を実施する |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (R5 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | 老朽化が著しい文化施設(加茂文化ホール・木次経済文化会館・古代鉄歌謡館)の大規模改修を計画的・効率的に実施する。 ・加茂文化ホール H7.3月建築 ・木次経済文化会館 H4.5月建築 ・古代鉄歌謡館 H3.9月建築 |
| ④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ①大規模改修工事契約業務 ②大規模改修工事工程管理 ③協議・指導業務 | 市内にある3つの文化施設はいずれも築25年以上を経過し老朽化が著しく、近年、故障が多発していた。また、耐用年数を超えた機器や交換部品等がないものも多く、大規模改修が必要である。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|--------------------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 文化施設(3施設)利用者数 | 人 | | 52,469 | 49,151 | 41,000 |
| イ 文化芸術に親しんでいる市民の割合 | % | | 41 | 42 | 42 |
| ウ 業務委託件数 | 件 | | 1 | 2 | 1 |
| エ 工事件数 | 件 | | 1 | 4 | 2 |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|--|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| 手数料 384千円 事業委託 5,700千円 工事請負費 207,000千円 | 国庫支出金 | 千円 | | | | |
| 【財源】 過疎債 201,300千円 施設改修助成金 11,759千円 一般財源 25千円 | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | 133,600 | 201,300 | 770,500 |
| | その他 | 千円 | | 7,400 | 11,759 | 112,887 |
| | 一般財源 | 千円 | | 134 | 25 | 70 |
| | 事業費計 | 千円 | | 0 | 141,134 | 213,084 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|--|
| ① 事業実績における成果 | 【令和6年度実施内容】 ラメール改修工事管理業 ラメール改修工事(建築、電気、空調、トイレ) |
| ② 事業実施するうえでの課題 | 令和5年度をもってチェリヴァホールの大規模改修事業が完了した。 令和6年度よりラメールの大規模改修事業を実施している。 古代鉄歌謡館も空調機器などの不具合が発生しており、施設のあり方を含め検討する必要がある。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | 大規模改修の内容について、市民への情報提供を充実させる。 大規模改修の係る経費について、随時、見直しを行い、縮減を図る。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|---|------|--------------------------------|------|-----------------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 全国高等学校総合体育大会事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 国スポ・全スポ準備室 |
| | 施策名 | 〈06〉心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | 国スポ・全スポ準備G | 課長名 | 原田憲一 |
| | 基本方針 | 〈016〉島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境づくりに取り組みます。 | 担当者名 | 山崎剛士 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2243 |
| | 重点テーマ | 〈0017〉スポーツや文化に親しめる環境づくり | 予算科目 | 会計 015002 款 002 項 300510 | 大事業名 | 社会体育総務管理事業 中事業名 全国高等学校総合体育大会事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|---|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| 市民 | スポーツを通して自分らしい豊かな暮らしが実現できる |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R6 年度 ~ R7 年度) | 「輝け 君の青春 刻め 努力の軌跡」のスローガンのもと、開け未来の扉 中国総体 2025令和7年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会をR7.7.27~7.30 三刀屋文化体育館アスパルにおいて開催する。 |
| ④ 主な活動 | ⑤ これまでの改革・改善経緯 |
| R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| 令和7年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会 R7.7.27~7.30三刀屋文化体育館開催へ向け、雲南市実行委員会を組織し、島根県、島根県高校生活動推進委員会、などと連携し大会開催準備を行った。 | ①全国高等学校体育連盟レスリング競技専門部による会場視察(5/16)②令和7年度全国高等学校総合体育大会雲南市実行委員会設立総会及び第1回総会を開催(7/8)③令和6年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会視察(7/29~8/5)。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|-----------------------------------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア スポーツや文化芸術に親しんでいる市民の割合 | % | | | 31.7 | |
| イ 週1回以上(1回30分以上)スポーツや運動をしている市民の割合 | % | | | 34.1 | |
| ウ スポーツに取り組める場所や機会があると感じる市民の割合 | % | | | 43.5 | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| | | | | | | |
|--|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
| 報酬1,857千円、職員手当468千円、旅費113千円、消耗品16千円、補助金2,547千円 | 国庫支出金 | 千円 | | | | 1,254 |
| | 県支出金 | 千円 | | | 2,500 | 43,458 |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | 31,812 |
| | 一般財源 | 千円 | | | 2,501 | |
| | 事業費計 | 千円 | 0 | 0 | 5,001 | 76,524 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | 総会において、参画する関係団体がお互い協力し開催準備と大会運営の万全を期すとともにスポーツ振興や地域の魅力発信に取り組むことを確認。2024年度佐賀県大会開催期間中全行程に職員を派遣し大会運営のノウハウを視察した。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | 雲南市では初の全国規模のレスリング競技大会開催となる。各競技大会開催の費用が高騰している。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | 2024年度佐賀大会視察で得た情報を生かして大会準備を行っている。レスリング協会ははじめ関係機関と協議し運営方法等考慮し費用効果を上げる。大会の成功はもとよりそのレガシーとしてのスポーツ振興施策を推進する。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|---|------|--|------|---------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 国スポ・全スポ準備室 |
| | 施策名 | 〈06〉心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | 国スポ・全スポ準備G | 課長名 | 原田憲一 |
| | 基本方針 | 〈016〉島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境づくりに取り組みます。 | 担当者名 | 山崎剛士 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2243 |
| | 重点テーマ | 〈0017〉スポーツや文化に親しめる環境づくり | 予算科目 | 会計 015002 款 15002 目 00513 中事業名 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会事業 | 大事業名 | 社会体育総務管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|--|---|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| 市民 | スポーツを通して自分らしい豊かな暮らしが実現できる |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R5 年度 ~ R12 年度) | 島根かみあり国スポ・全スポ2030、ソフトボール、レスリング、ローイング競技を開催する。全スポソフトボール競技が開催予定となっている。 |
| ④ 主な活動 | ⑤ これまでの改革・改善経緯 |
| R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ①開催3競技ソフトボール、レスリング、ローイングの中央競技団体視察を実施。②佐賀国スポソフトボール競技視察③普及啓発補助金事業 | ・ソフトボール競技:出雲市(成年男女)、雲南市(少年男子、少年女子)飯南町(少年男子)として共同開催。(大東公園野球場、加茂運動公園野球場、多目的広場)・ローイング競技(全種目):奥出雲町との共同開催。(さくらおろち湖ボート競技場)レスリング競技(全種目、三刀屋文化体育館) |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|-----------------------------------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア スポーツや文化芸術に親しんでいる市民の割合 | % | | | 31.7 | |
| イ 週1回以上(1回30分以上)スポーツや運動をしている市民の割合 | % | | | 34.1 | |
| ウ スポーツに取り組める場所や機会があると感じる市民の割合 | % | | | 43.5 | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| | | | | | | |
|---|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
| 報償費10千円、旅費136千円、需用費200千円、使用料28千円、補助金434千円 | 国庫支出金 | 千円 | | | | |
| | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | 1,076 |
| | 一般財源 | 千円 | | | 808 | |
| | 事業費計 | 千円 | 0 | 0 | 808 | 1,076 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | 各競技の中央競技団体の視察を受け施設の整備等の整備方針を検討している。佐賀国スポ2024ソフトボールの視察を行い整備、運営方法の検討を行った。雲南市長杯などをはじめ機運醸成や裾野を広げる事業に補助金を交付した。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | 各競技大会開催関係費用の高騰が予想される。市内関係者、団体と連携した取り組みが必要となる。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | 関係機関と協議し整備運営方針を定める。 大会の成功はもとよりそのレガシーとしてのスポーツ振興施策を推進する。 |

| | | | |
|----------------|--|---------------------------------|--------------------------------|
| 事務事業名 大東公園管理事業 | | 所属部 教育委員会 | 所属課 スポーツ文化振興室 |
| 総合計画体系 | 施策名 (06)心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G スポーツ文化振興G | 課長名 藤原 典裕 |
| | 基本方針 (016)島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境づくりに取り組みます。 | 担当者名 村上 正和 | 電話番号 0854-40-1073 (内線) 2242 |
| | 重点テーマ 重点テーマ外 | 会計 課 大事業 大事業 0 1 5 0 0 1 | 事業名 体育施設管理事業 |
| | | 予算科目 項 目 中事業 中事業 3 0 1 0 0 2 | 事業名 大東公園管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1)事務事業の概要

| | |
|---------------------------|---|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) 市民 | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) 施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりに繋げる。 |
|---------------------------|---|

③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)

| | |
|---|---|
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) | ・大東公園の施設管理運営(指定管理施設) ・基本協定及び年度協定に基づく指定管理委託料の支払い ・施設管理業務に関わる指定管理者との協議 ・修繕が必要となった場合の予算措置、契約 など |
|---|---|

④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)

| | |
|--|--|
| ①指定管理料算定事務 ②指定管理料支払い ③協議 ④年度協定締結業務 ⑤修繕対応 | 指定管理施設の管理のみではなく、施設を利用した事業が行われ、施設の有効活用が図られている。H26年度に体育館の耐震診断を行ったところ、耐震補強が必要であると判断し、H28～H29年度で耐震化工事を行った。令和元年度からは丸子山公園を指定管理の範囲に加えた。 |
|--|--|

(2)事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 45,121 | 45,359 | 43,928 | 46,000 |
| イ | | | | | |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3)事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|-------------------------|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| 委託料(指定管理料) 9580千円 | 国庫支出金 | 千円 | | | 521 | |
| 消耗品費(消火器更新) 157円 | 県支出金 | 千円 | | | | |
| 手数料(漏水調査) 33千円 | 地方債 | 千円 | | | | |
| 使用料及び賃借料(駐車場) 665千円 | その他 | 千円 | | | | |
| 備品購入費(乗用芝刈り機購入) 1,364千円 | 一般財源 | 千円 | 10,486 | 10,284 | 11,278 | 15,493 |
| | 事業費計 | 千円 | 10,486 | 10,284 | 11,799 | 15,493 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | (株)キラキラ雲南と指定管理協定により体育館・野球場・テニスコート・多目的広場・丸子山公園の施設管理を行っている。スポーツに関する多くの事業を実施し、利用者からは一定の評価を得られている。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | ・指定管理者制度を導入したことにより事務量の軽減に繋がっている。また、令和元年度からは丸子山公園についても協定の対象施設としている。各施設とも指定管理者により適切な管理・運営が行われている。 ・老朽化している施設があり計画的な修繕が必要となる。 ・大東公園多目的広場においては、サッカー利用の施設としての修繕が地域及び関係団体から求められているため令和6年度より多目的広場の改修工事がすすめられている。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | ・指定管理者制度を導入しており、事務量・事業費ともにスリム化は十分に図られている。 ・施設管理は指定管理者によって適切に行われており、利用率も高い。 ・施設は老朽化が進んでいるため、計画的に改修・修繕を行なうことで利用者のさらなる増加が期待できる。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|---|------|--|---------|---------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 加茂中央公園管理事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | 〈06〉心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 |
| | 基本方針 | 〈016〉島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境づくりに取り組みます。 | 担当者名 | 村上 正和 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2242 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 0 1 5 0 0 1 場 目 中 事 業 名 3 0 1 0 0 3 中 事 業 名 | 大 事 業 名 | 体育施設管理事業 加茂中央公園管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|--|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| 市民 | 施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりに繋げる。 |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | ・加茂中央公園(スポーツの丘・ふれあいの丘)の施設管理運営(指定管理施設) ・基本協定及び年度協定に基づく指定管理委託料の支払い ・施設管理業務に関わる指定管理者との協議 ・修繕が必要となった場合の予算措置、契約 など |
| ④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ①指定管理料支払い ②協議 ③年度協定締結業務 | 指定管理施設の管理のみではなく、施設を活用した事業が行われ、施設の有効活用が図られている。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 21,254 | 21,218 | 18,759 | 20,000 |
| イ | | | | | |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|-------------------------------------|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| 委託料 10,250千円(指定管理料) | 国庫支出金 | 千円 | | | 5,353 | 3,987 |
| 【財源】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 5,353千円 | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | 9,559 | 9,559 | 4,897 | 6,263 |
| | 事業費計 | 千円 | 9,559 | 9,559 | 10,250 | 10,250 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | (株)キラキラ雲南と指定管理協定により、野球場・テニスコート・多目的広場(スポーツの丘)・ターゲット・バードゴルフ場・多目的広場(ふれあいの丘)の施設管理を行っている。スポーツに関する自主事業を実施し利用者からは一定の評価を得られている。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | ・施設は老朽化が進み、計画的な修繕が必要である。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | ・R6年度から3年間指定管理の協定を結んでおり、指定管理者による適切な管理が行われている。 ・施設等修繕を行うことで、利用人数の増加は見込めるが、費用対効果から考えると難しい。 ・直営管理をしていた施設を、指定管理者制度を導入したことにより事務量の大幅な軽減に繋がっている。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|----------------------------|------|-------------------------|------|----------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 幡屋体育館管理事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | (06)心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原典裕 |
| | 基本方針 | 方針外 | 担当者名 | 村上 正和 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2242 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 015001 項 目 301007 | 大事業名 | 体育施設管理事業 中事業名 幡屋体育館管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1)事務事業の概要

| | |
|---------------------|---|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| 市民 | 施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりにつなげる。 |

③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)

| | |
|---|--|
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) | <ul style="list-style-type: none"> ・幡屋体育館の施設管理運営(指定管理施設) ・基本協定及び年度協定に基づく指定管理委託料の支払い ・施設管理業務に関わる指定管理者との協議 ・修繕が必要となった場合の予算措置、契約 など |
|---|--|

| | |
|--------------------------------|--|
| ④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ①指定管理料支払い ②協議 ③年度協定締結業務 | <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理による管理 ・地元地域との協議で、幡屋体育館の存続について検討され、施設解体が決定している(令和6年度をもって廃止) |

(2)事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 1,275 | 1,524 | 952 | 0 |
| イ | | | | | |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3)事務事業のコスト

| | | | | | | |
|-------------------|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
| 委託料 284千円(指定管理料) | 国庫支出金 | 千円 | | | 5 | |
| | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | 327 | 327 | 279 | 0 |
| | 事業費計 | 千円 | 327 | 327 | 284 | 0 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|--|
| ① 事業実績における成果 | 地域自主組織による指定管理を行うことで、地域利用者のニーズにしている。直営管理していた施設を指定管理者制度を導入したことにより、事務量の大幅な軽減に繋がり、また、指定管理者により適切な管理がおこなわれた。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | 特になし。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | 特になし。 |

| | | | |
|--------------------|--|-----------------------|------------------------------------|
| 事務事業名 三刀屋文化体育館管理事業 | | 所属部 教育委員会 | 所属課 スポーツ文化振興室 |
| 総合計画体系 | 施策名 (06)心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G スポーツ文化振興G | 課長名 藤原 典裕 |
| | 基本方針 (016)島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境づくりに取り組みます。 | 担当者名 村上 正和 | 電話番号 0854-40-1073 (内線) 2242 |
| | 重点テーマ 重点テーマ外 | 予算科目 015001 301013 | 大事業名 体育施設管理事業 中事業名 三刀屋文化体育館管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1)事務事業の概要

| | |
|---------------------------|---|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) 市民 | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) 施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりに繋げる。 |
|---------------------------|---|

③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)

| | |
|---|---|
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) | <ul style="list-style-type: none"> ・三刀屋文化体育館アスパルの施設管理運営(指定管理施設) ・基本協定及び年度協定に基づく指定管理委託料の支払い ・施設管理業務に関わる指定管理者との協議 ・修繕が必要となった場合の予算措置、契約 など |
|---|---|

| | |
|--|---|
| ④ 主な活動 R6年度実績(R6年度に行った主な活動) ①年度協定締結業務 ②指定管理料支払い ③協議 ④修繕対応 | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 指定管理施設の管理のみではなく、施設を活用した事業が行われ、施設の有効活用が図られている。 |
|--|---|

(2)事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 32,108 | 52,778 | 54,371 | 54,000 |
| イ | | | | | |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3)事務事業のコスト

| | | | | | | |
|--|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) 委託料 25,409千円(指定管理料) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
| 財源内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | 6,286 | |
| | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | 22,572 | 22,572 | 19,123 | 25,409 |
| 事業費計 | | 千円 | 22,572 | 22,572 | 25,409 | 25,409 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|---|
| ① 事業実績における成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・(株)キラキラ雲南と指定管理協定により施設管理を行っている。 ・スポーツに関する多くの事業を実施し利用者からは一定の評価を得られている。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・直営管理をしていた施設を、指定管理者制度を導入したことにより事務量の大幅な軽減に繋がっている。 また、指定管理者により適切な管理・運営が行われている。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度から3年間指定管理の協定を結んでいて、指定管理者による適切な管理が行われている。加えて多くの企画事業が行われ、施設の有効活用が図られている。 ・2025全国高等学校総合体育大会、2030島根国民スポーツ大会のレスリング会場となることが決定している。大会開催前の施設整備についても計画的に進めていく必要がある。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|---|------|------------------------|------|-----------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 海洋センター管理事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | (06)心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 |
| | 基本方針 | (016)島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境づくりに取り組みます。 | 担当者名 | 村上 正和 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2242 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 015001 科目 301020 | 大事業名 | 体育施設管理事業 中事業名 海洋センター管理事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|---|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| 市民 | 施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりに繋げる。 |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | ・加茂B&G海洋センター ラソンの施設管理運営(指定管理施設) ・基本協定及び年度協定に基づく指定管理委託料の支払い ・施設管理業務に関わる指定管理者との協議 ・修繕が必要となった場合の予算措置、契約 など |
| ④ 主な活動 | ⑤ これまでの改革・改善経緯 |
| R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| ①年度協定締結業務 ②指定管理料支払い ③利用促進に関する協議 ④修繕対応 | H30年7月にリニューアルオープンし、健康づくり拠点施設として運営している。利用者を増やすため利用促進キャンペーンや啓発に努めた。また、安心安全で質の高いサービス提供による利用促進のため、運営委員会を組織し協議した。施設活用を充実させるため、厚生労働省より健康増進施設認定を受けた。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 56,966 | 63,101 | 60,605 | 63,000 |
| イ | | | | | |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|---------------------|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| 委託料 62,108千円(指定管理料) | 国庫支出金 | 千円 | | | | |
| 消耗品費 46千円 | 県支出金 | 千円 | | | | |
| 委託料 26千円(レジオネラ菌検査) | 地方債 | 千円 | | | | |
| 備品購入費 72千円(椅子類) | その他 | 千円 | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | 52,916 | 53,904 | 62,252 | 64,413 |
| | 事業費計 | 千円 | 52,916 | 53,904 | 62,252 | 64,413 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|--|
| ① 事業実績における成果 | ・(株)キラキラ雲南と指定管理協定により施設管理を行っている。 ・スポーツに関する多くの事業を実施し利用者からは一定の評価を得られている。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | ・指定管理者制度の導入により事務量の大幅な軽減、適切な管理・運営が行われている。 ・健康づくり拠点施設として雲南市立病院や身体教育医学研究所との連携も図られている中で、今後は体力づくり、健康づくりの目的のほか、健康増進や介護予防を目的とした施設としての利用の向上が望まれる。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | ・より多くの方に施設の利用を促し活用いただく運営方法や魅力ある運動メニュー等を検討していく必要がある。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|----------------------------|------|--|------|---------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 木次プール管理事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 | | | | | | | | | | | | |
| | 施策名 | (06)心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 | | | | | | | | | | | | |
| | 基本方針 | 方針外 | 担当者名 | 村上 正和 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2242 | | | | | | | | | | | | |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | <table border="1"> <tr> <td>会計</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </table> | 会計 | 0 | 1 | 5 | 0 | 0 | 1 | 項 | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 |
| 会計 | 0 | 1 | 5 | 0 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---|--|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| 市民 | 施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりにつなげる。 |
| ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | |
| 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) | 木次町内にある木次・寺領・温泉・西日登・斐伊水泳プールの施設管理運営 プール開放期間は、学校で使用する場合 6月中旬～終業式、一般開放の場合 1学期終業式の翌日～8月末。令和4年度は感染症拡大予防のため、一般開放を中止。令和5年以降は熱中症警戒アラートの発令により、一般開放は中止している。 |
| ④ 主な活動 | ⑤ これまでの改革・改善経緯 |
| R6年度実績(R6年度に行った主な活動) | (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) |
| 施設維持管理費の支払い 団体使用申請受付 委託者との打合せ会の開催 修繕対応 | 熱中症警戒アラートや施設の老朽化状況を踏まえ、令和7年度以降は施設を廃止し、加茂B&G海洋センターを利用して授業を行う方針となった。 |

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 施設利用者数 | 人 | 2,220 | 2,262 | 2,054 | 0 |
| イ | | | | | |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | | ② コストの推移 | | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|-------------------|---------|----------|-------|----|----------|----------|----------|----------|
| 需用費 | 1,201千円 | 財源内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | |
| 役務費 | 609千円 | | 県支出金 | 千円 | | | | |
| 委託費 | 591千円 | | 地方債 | 千円 | | | | |
| 使用料及び賃借料 | 167千円 | | その他 | 千円 | | | | |
| 計 | 2,568千円 | | 一般財源 | 千円 | 4,488 | 5,129 | 2,568 | 0 |
| | | 事業費計 | | 千円 | 4,488 | 5,129 | 2,568 | 0 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|--|
| ① 事業実績における成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・6月下旬から7月にかけて学校の授業でプールを開設した(斐伊プール、西日登プールのみ)。 ・学校利用のない温泉プール、設備の重故障が確認された木次プール、寺領プールは使用しなかった。 ・上記の事情に加え、熱中症警戒アラートの発令状況を鑑み、8月に行っている一般解放は中止した。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・すべての施設で老朽化が著しく、また、改修を行ったとしても近年の夏の気温上昇の影響により屋外プール施設の利用が難しい時代になっていることから、上記5施設は廃止する方針となった。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度から試行的に、屋内プールのある加茂B&G海洋センターで小中学校のプール授業を実施することとしており、課題について整理していく方針。 |

| | | | | | | |
|--------|-------|---|------|--------------------------------|------|--------------------------------|
| 総合計画体系 | 事務事業名 | 大東公園サッカー場整備事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | スポーツ文化振興室 |
| | 施策名 | 〈06〉心の豊かさを実感できるまち(スポーツ/文化) | 所属G | スポーツ文化振興G | 課長名 | 藤原 典裕 |
| | 基本方針 | 〈016〉島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境づくりに取り組みます。 | 担当者名 | 村上 正和 | 電話番号 | 0854-40-1073 (内線) 2242 |
| | 重点テーマ | 重点テーマ外 | 予算科目 | 会計 015002 場 日 中 大 301009 | 大事業名 | 体育施設整備事業 中事業名 大東公園サッカー場整備事業 |

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

| | |
|---------------------|--|
| ① 対象(誰、何を対象にしているのか) | ② 意図(対象がどのような状態になるのか) |
| 市民 | 施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりに繋げる。 |

③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)

| | |
|--|--|
| 事業期間 | 令和5年度:設計業務委託 令和6年度:改修工事実施 ⇒ 変更契約 ⇒ 工期延長 令和7年度:事業繰越 |
| <input type="checkbox"/> 単年度のみ | |
| <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R5 年度 ~ R7 年度) | |

④ 主な活動 (R6年度実績(R6年度に行った主な活動))

| | |
|---|--|
| ① 改修工事2件 (多目的広場改修工事、多目的広場ナイター照明改修工事) | ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) ・設計業務委託(令和5年度) ・設計に基づく改修工事(令和6年度) |
|---|--|

(2) 事務事業の成果指標

| 成果指標 | 単位 | R4年度(実績) | R5年度(実績) | R6年度(実績) | R7年度(計画) |
|--------|----|----------|----------|----------|----------|
| ア 設計委託 | 件 | | 2 | | |
| イ 改修工事 | 件 | | | 2 | 2 |
| ウ | | | | | |
| エ | | | | | |

(3) 事務事業のコスト

| ① 事業費の内訳 (R6年度決算) | ② コストの推移 | 単位 | R4年度(決算) | R5年度(決算) | R6年度(決算) | R7年度(計画) |
|-------------------|----------|----|----------|----------|----------|----------|
| 工事請負費 28,671千円 | 国庫支出金 | 千円 | | | | |
| 【地方債】合併特例債 | 県支出金 | 千円 | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | 8,000 | 27,300 | 62,000 |
| | その他 | 千円 | | 500 | 1,371 | 3,329 |
| | 一般財源 | 千円 | | | | |
| | 事業費計 | 千円 | 0 | 8,500 | 28,671 | 65,329 |

2 事後評価【SEE】

| | |
|-----------------|--|
| ① 事業実績における成果 | ・サッカー場の整備に向けた改修工事を実施中であり、令和7年度には芝植えを行いサッカー場の供用を開始する予定。 |
| ② 事業実施するうえでの課題 | ・工事完了後の芝植え作業や根を張るまでの散水等が課題となる。 |
| ③ 課題解決に向けた改革改善等 | ・芝植えについては地域自主組織や地元サッカー愛好家の協力(ボランティア)を得て実施する(予定)。散水、芝刈りについては業者に委託して行うこととしている。令和8年度以降の管理については令和7年度中に整理・調整を図っていく。 |